

平成30年6月1日

ハウステンボスグループ 平成30年9月期 第2四半期の業績について

ハウステンボス株式会社（本社：長崎県佐世保市）とグループ会社の平成30年9月期第2四半期の連結業績は以下の通りとなりました。

【平成30年9月期第2四半期のグループ連結業績】

（平成29年10月1日 — 平成30年3月31日）

単位：百万円

| ハウステンボスグループ | 平成28年10月～平成29年3月 | 平成29年10月～平成30年3月 | 差異 | 前年比 |
|-------------|------------------|------------------|--------|-------|
| 取扱高 | 18,064 | 21,948 | 3,884 | 121.5 |
| 売上原価 | 5,591 | 9,471 | 3,879 | 129.3 |
| 売上総利益 | 12,473 | 12,477 | 4 | 100.0 |
| 販売費および一般管理費 | 8,660 | 8,925 | 265 | 103.0 |
| 営業利益 | 3,812 | 3,551 | ▲261 | 93.1 |
| 経常利益 | 5,859 | 3,631 | ▲2,228 | 61.9 |

* ハウステンボス株式会社、株式会社ラグーナテンボス、ハウステンボス技術センター株式会社、西日本エンジニアリング株式会社、エイチ・テイ・ビィ観光株式会社、HTBエナジー株式会社、HTBクルーズ株式会社の7社計。

2018年1月より、ハウステンボス・技術センター株式会社の100%子会社である西日本エンジニアリング株式会社を連結対象としております。

前連結会計年度では、連結の範囲に含めておりましたTEN BOSCHS CRUISE PANAMA S.Aは平成29年10月に精算終了しております。

* 営業外費用に為替差損を437百万円計上しています。前年は1,103百万円の為替差益を計上しています。

* 簡易的な連結処理をしており、監査法人のレビューは受けておりません。

* 今期よりグループ内取引の相殺処理等の連結処理を行っている為、前年数値は公表時とは異なっております。

【平成30年9月期第2四半期のハウステンボス株式会社（単独）業績】

（平成29年10月1日 — 平成30年3月31日）

- ・ 入場者数 1,396千人（前期比 94.4%）
- ・ 内 海外客数 906百人（前期比 103.6%）
- ・ 宿泊者数 158千人（前期比 98.1%）

単位：百万円

| ハウステンボス（単独） | 平成28年10月～平成29年3月 | 平成29年10月～平成30年3月 | 差異 | 前年比 |
|-------------|------------------|------------------|--------|-------|
| 取扱高 | 14,397 | 14,529 | 132 | 100.9 |
| 売上原価 | 3,241 | 3,356 | 115 | 103.5 |
| 売上総利益 | 11,155 | 11,172 | 16 | 100.1 |
| 販売費および一般管理費 | 7,046 | 7,060 | 13 | 100.2 |
| 営業利益 | 4,109 | 4,111 | 2 | 100.0 |
| 経常利益 | 5,582 | 4,034 | ▲1,548 | 72.2 |

* 営業外費用に為替差損を437百万円計上しています。前年は1,103百万円の為替差益を計上しています。

今期までハウステンボス開業25周年にともない、ハウステンボスならではのオンリーワン・ナンバーワンのコンテンツ展開に注力しご来場のお客様満足度と体験価値の向上に努めました。

期首の10月には国内唯一となる「花の世界大会&ガーデニングショー」を開催。世界最高峰のアーティスト作品が共演し好評を博しました。10月28日には世界最大級1300万球の「光の王国」がオープンし、宮殿の壁面を巨大スクリーンにした日本最大110mの「パレスハウステンボス 3Dプロジェクションマッピング」(11月25日～)など、多くのお客様にハウステンボスでしか体験できない圧倒的な光の世界をご体験いただいています。また、11月4日にはこの時期では初開催となる大型花火イベント「スーパーワールド花火」を実施。12月2日からは国内最多200品種の胡蝶蘭をご鑑賞いただける「大胡蝶蘭展」も開催。1月にはバージョンアップを重ね、冬季の花イベントを盛り上げました。同じくパレスハウステンボスでは、館内に8億円相当の純金の世界「黄金の館」(12月16日)が登場したうえ、3月には世界プロジェクションマッピングの世界大会プロローグ(3月10日～)が開幕しました。当館は、コンテンツの拡充により入館率も増加し満足度の向上にもつながりました。ほかにも、2月には初となるスペシャルライブも開催し、新たなターゲット層を開拓。3月には新施設「天空レールコースター」は春休みの来場目的にも寄与しました。

(収支概況)

上記取り組みにより入場者数は第1四半期(92.4%)の巻き返しを図り、前年同期比94.4%の1,396千人、宿泊者数も同様に第1四半期(94.6%)から伸長し、前年同期比98.1%の158千人となりました。入場者数は上記結果となったものの、場内消費機会の拡大により当期の取扱高は前年同期比100.9%の14,529百万円、それに伴い営業利益も100.1%の4,111百万円と伸張しました。

【ハウステンボス株式会社(単独) 平成30年9月期通期業績見通しについて】

- ・ 入場者数 302万人 (前期比 105%)
- ・ 売上高(取扱高) 301億円 (前期比 103%)
- ・ 営業利益 79億円 (前期比 105%)

《ニュースリリースについてのお問い合わせ先》
ハウステンボス株式会社 経営企画室 高田・中野・下垣
TEL 0956-27-0138 FAX 0956-27-0025
<http://www.huistenbosch.co.jp>